

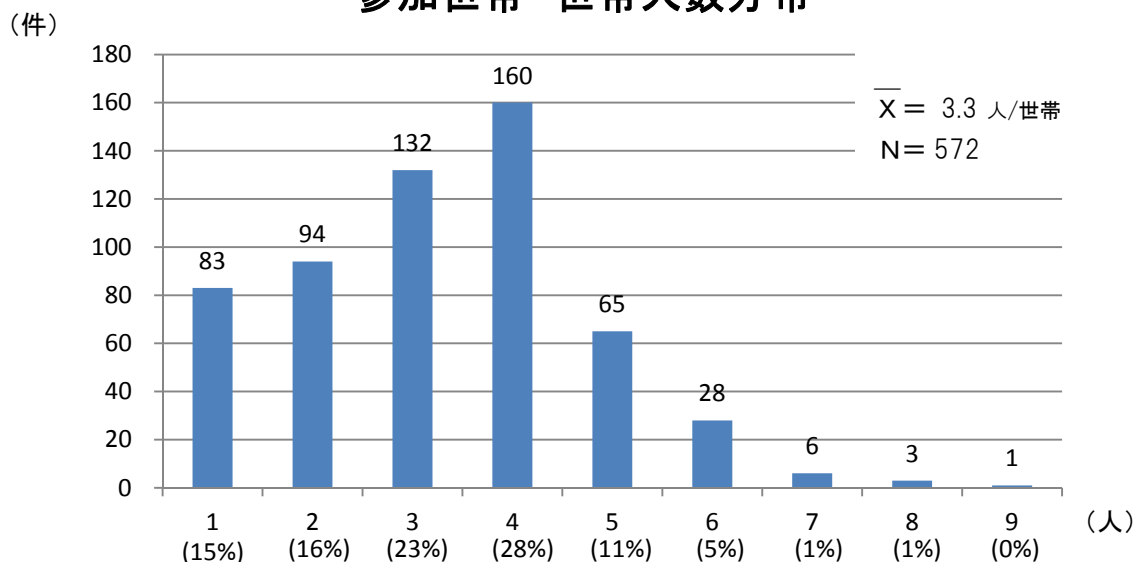
# いばらきエコチャレンジ Web 2014: 参加者状況

各家庭で、1) 日常の省エネの取組み、2) 省エネ家電等の導入、3) 節電、4) 節水の4項目について、「いばらきエコチャレンジ」に取り組んだ。

・登録世帯数: 2,991世帯 (内 参加・取組み世帯数: 711世帯 (有効数: 580世帯※))

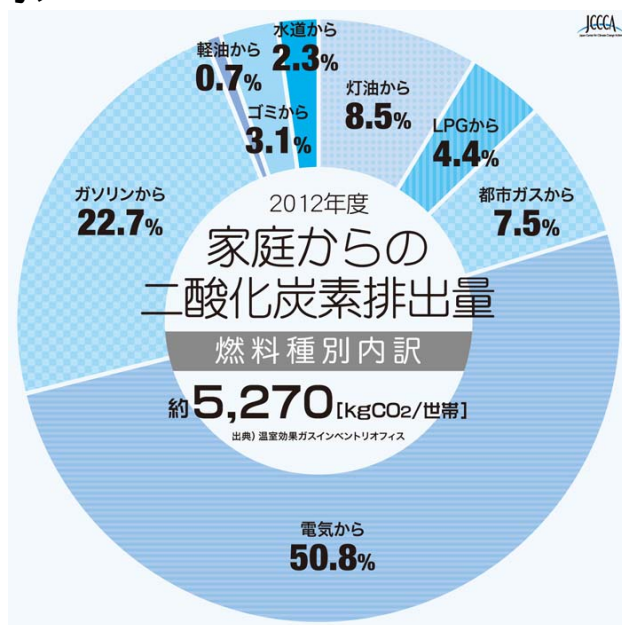
※ 2013年登録で、未更新世帯は集計から除いた。

## 参加世帯 世帯人数分布



・最も多いのは4人世帯。次いで、3人、2人世帯、単身世帯の順となる。

## <参考>



出典) 温室効果ガスインベントリオフィス  
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト (<http://www.jccca.org/>) より

## 市町村別参加状況 (TOP10)

順位	市町村	世帯
1	水戸市	82
2	取手市	73
3	ひたちなか市	43
4	つくば市	35
5	東海村	32
6	守谷市	21
7	龍ヶ崎市	18
8	神栖市	18
9	日立市	16
10	土浦市	16

・電気からの排出 50.8% ⇒ 2,679kg-CO<sub>2</sub>/世帯 ⇒ 5,055 kWh/年 ⇒ 421 kWh/月 (※1)

・水道からの排出 2.3% ⇒ 119 kg-CO<sub>2</sub>/世帯 ⇒ 205 m<sup>3</sup>/年 ⇒ 17 m<sup>3</sup>/月 (※2)

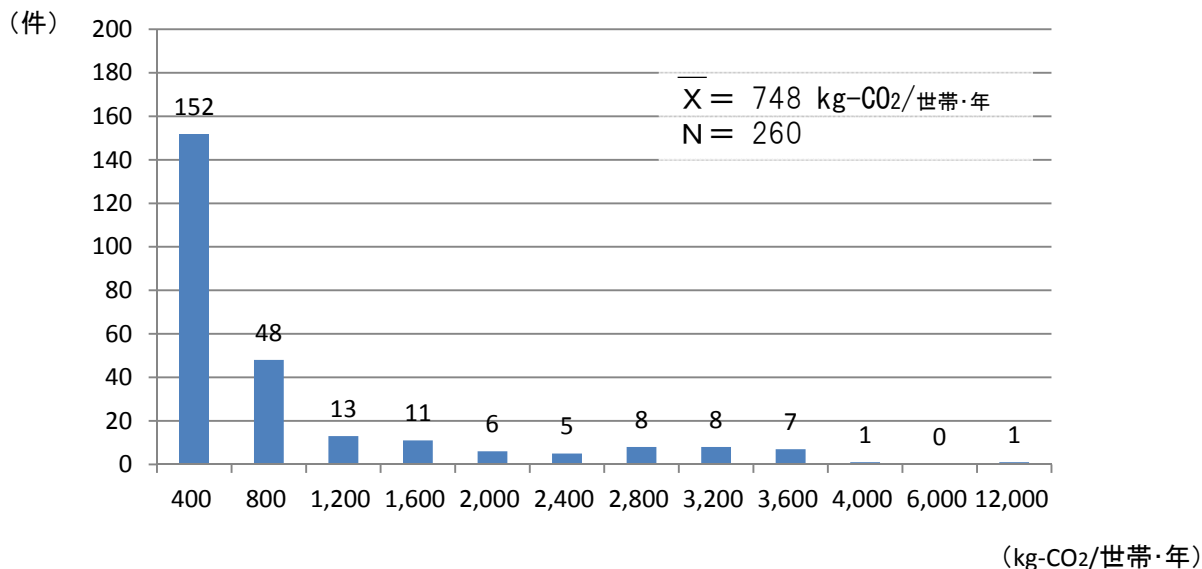
※1) 電気: CO<sub>2</sub>排出係数 0.530 kg-CO<sub>2</sub>/kWh (クレジット取引等反映前) ; 東京電力 2013年実績値

※2) 水道: CO<sub>2</sub>排出係数 0.58 kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup> ; 茨城県環境政策課ホームページ CO<sub>2</sub>チェックより

# いばらきエコチャレンジ Web 2014: 省エネ家電等導入効果

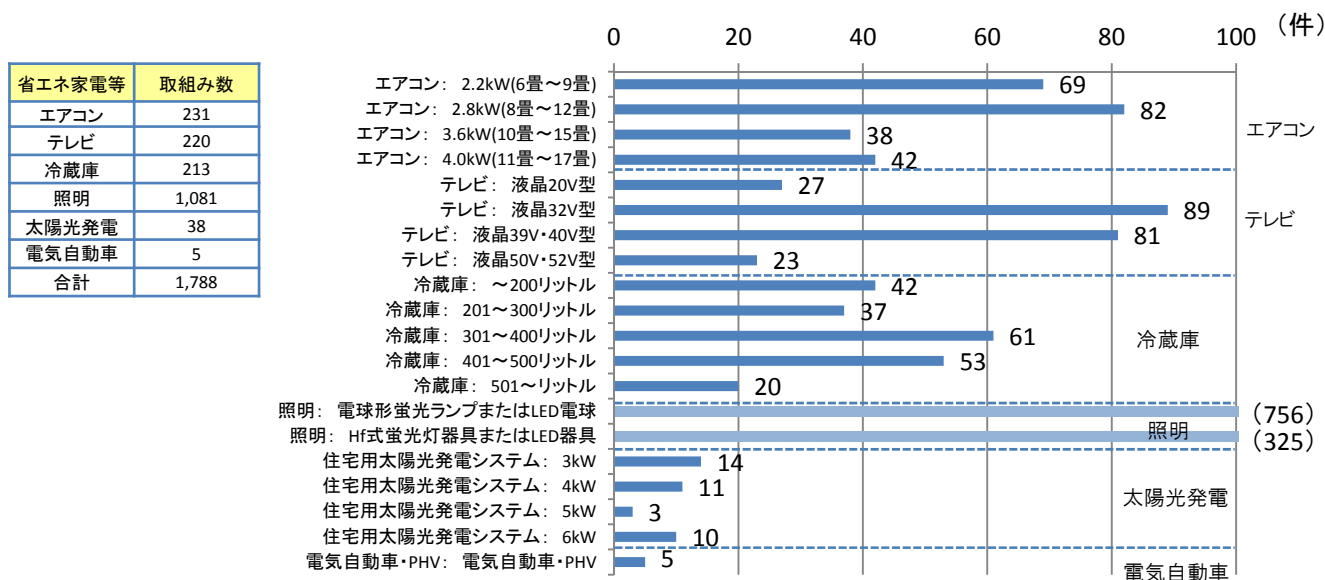
・一般家庭で電気使用量が多い、「電気冷蔵庫」、「テレビ」、「エアコン」、「照明器具」の4家電の省エネタイプへの買い替え及び「住宅用太陽光発電システム」と「電気自動車」の導入による、CO<sub>2</sub>削減効果の推計。

省エネ家電等導入によるCO<sub>2</sub>削減効果分布(世帯あたり)



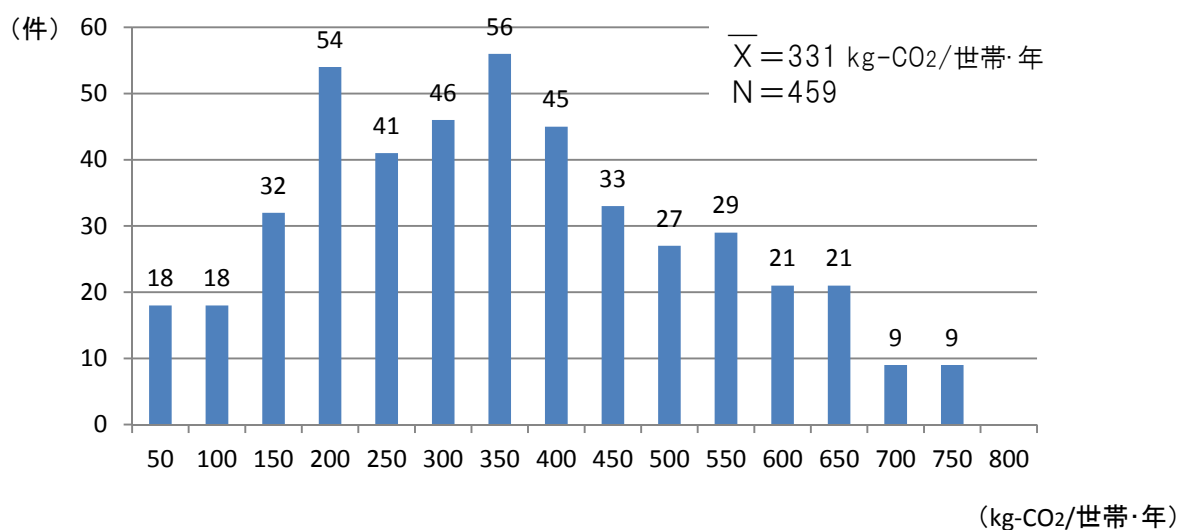
- ・省エネ家電等導入によるCO<sub>2</sub>削減効果の平均は748kg-CO<sub>2</sub>/世帯・年で、CO<sub>2</sub>削減効果400 kg-CO<sub>2</sub>/世帯・年未満の世帯が152件と最も多い。(※対応無し: 451件)
- ・世帯毎の平均取組件数: 6.9件/世帯 (無回答世帯を除く)。
- ・報告のあった260世帯の省エネ家電導入等によるCO<sub>2</sub>削減量は、194 t-CO<sub>2</sub>/年と推計される。

## 省エネ家電等 導入 (内訳)



- ・省エネ家電導入の取組みで最も多いのは「照明」の対応で、1,081件。内、325件が照明器具の交換である。
- ・導入コスト等の面でハードルの高い、「住宅用太陽光発電システム」、「電気自動車・PHV」導入の取組は、それぞれ、38件と5件と少数あるが、これらは、CO<sub>2</sub>削減への貢献は大きい。

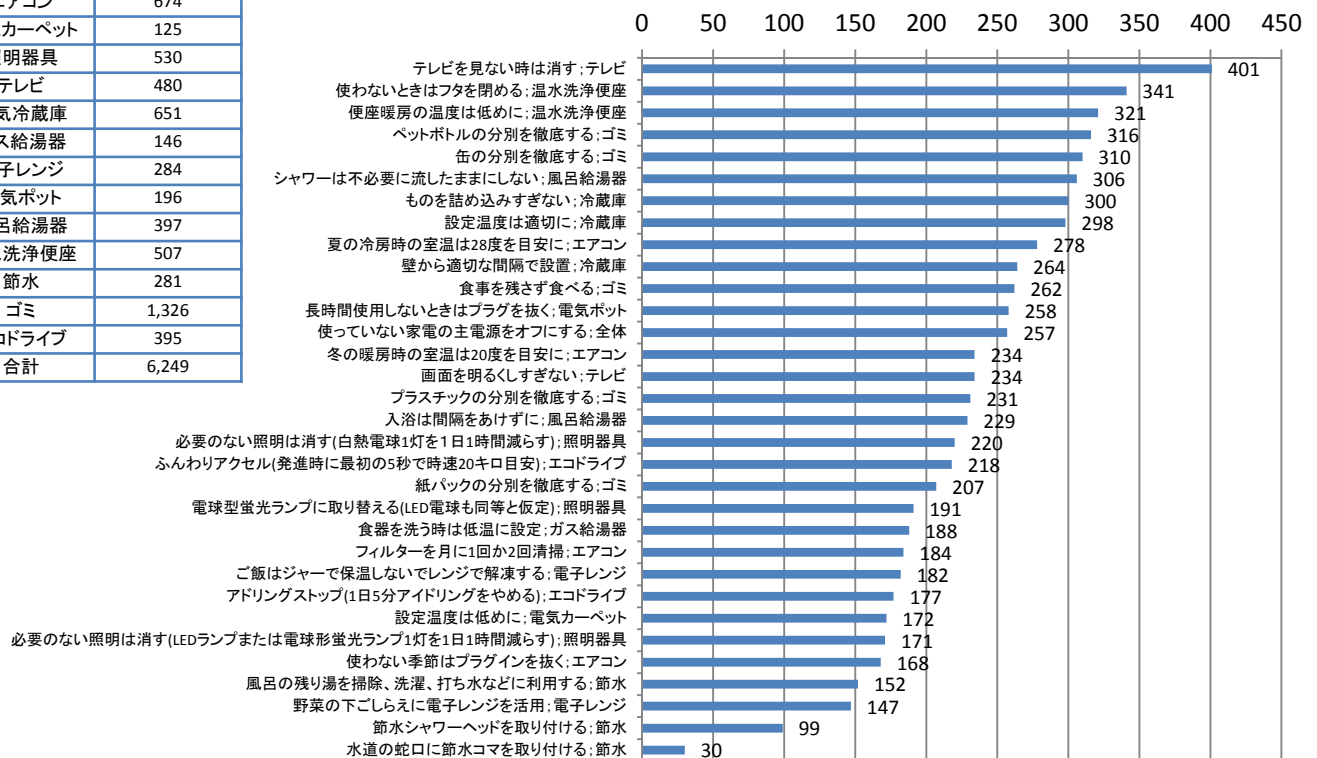
## 省エネ行動によるCO<sub>2</sub>削減効果分布



- ・省エネ行動により推計される平均CO<sub>2</sub>削減効果は331kg-CO<sub>2</sub>/世帯・年であった。(平均取組件数:13.6件/世帯)
- ・報告のあった459世帯の省エネ行動によるCO<sub>2</sub>削減量は、152 t-CO<sub>2</sub>/年と推計される。

省エネ行動	取組み数
家電全般	257
エアコン	674
電気カーペット	125
照明器具	530
テレビ	480
電気冷蔵庫	651
ガス給湯器	146
電子レンジ	284
電気ポット	196
風呂給湯器	397
温水洗浄便座	507
節水	281
ゴミ	1,326
エコドライブ	395
合計	6,249

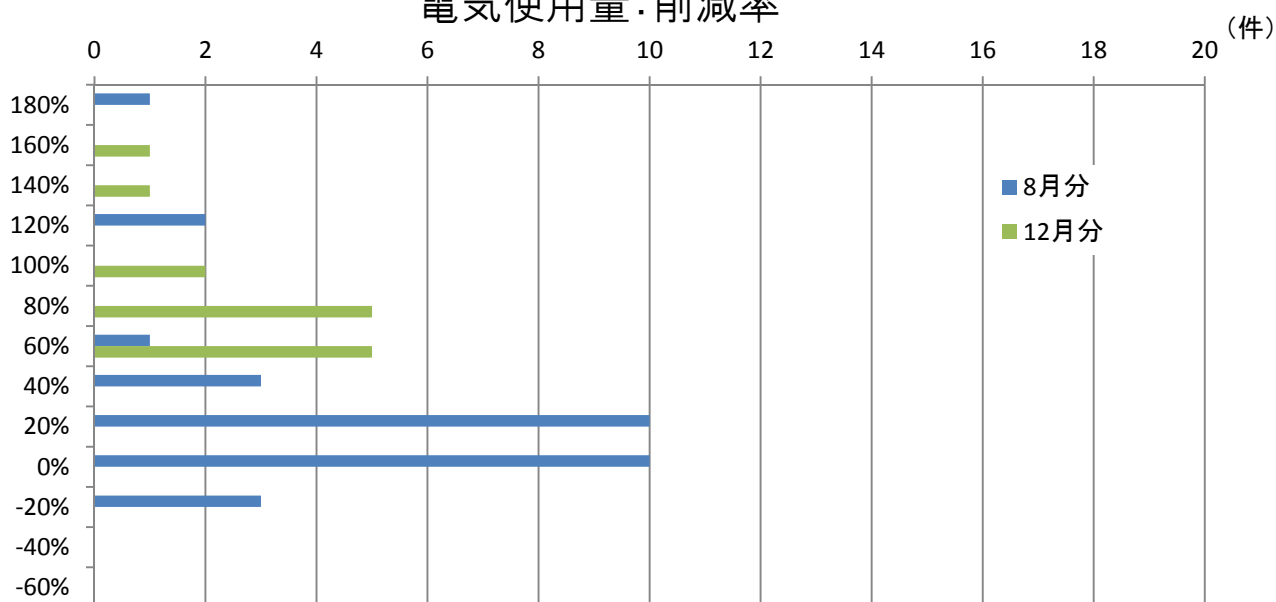
## 省エネ行動 (内訳)



- ・取り組まれた省エネ行動で、最も多いのは、「テレビを見ない時は消す」(401件)で、次いで、「使わない時は温水便座のフタを閉める」、「便座暖房の温度は低めに設定する」が順に続く。
- ・分類別では、「ゴミ」が1,326件で最も多く、次いで、「エアコン」、「電気冷蔵庫」の順となる。

# いばらきエコチャレンジ Web 2014: 節電の効果

## 電気使用量:削減率



## 節電でのCO<sub>2</sub>削減量;まとめ

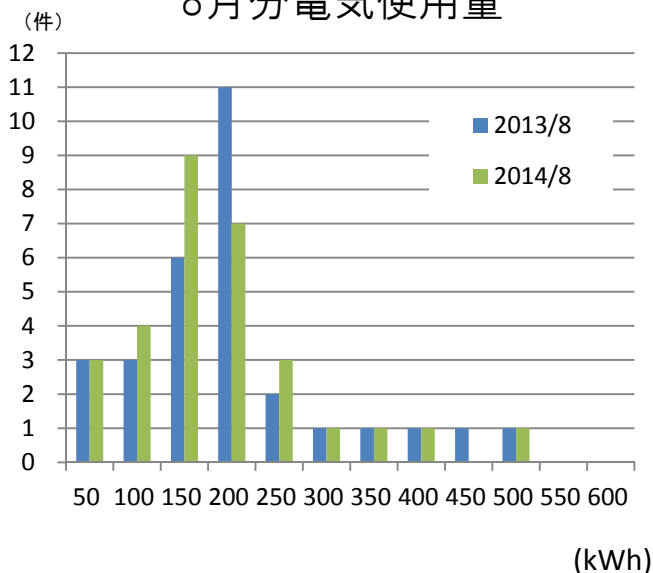
電気	8月分	12月分	通年(年換算)
2013年	177.4 kg-CO <sub>2</sub> /月・世帯	280.7 kg-CO <sub>2</sub> /月・世帯	2,749 kg-CO <sub>2</sub> /年・世帯
2014年	163.5 kg-CO <sub>2</sub> /月・世帯	255.2 kg-CO <sub>2</sub> /月・世帯	2,512 kg-CO <sub>2</sub> /年・世帯
平均削減率	8.5%	10.0%	削減量: 236 kg-CO <sub>2</sub> /年・世帯
報告数	30件	14件	—

・8月と12月の2ヶ月間の電気使用量の結果から、世帯あたりの年間でのCO<sub>2</sub>削減量は、236 kg-CO<sub>2</sub>/年・世帯と推計される。(※平均的な家庭の電気からのCO<sub>2</sub>排出量/年・世帯の約8.8%に相当。)

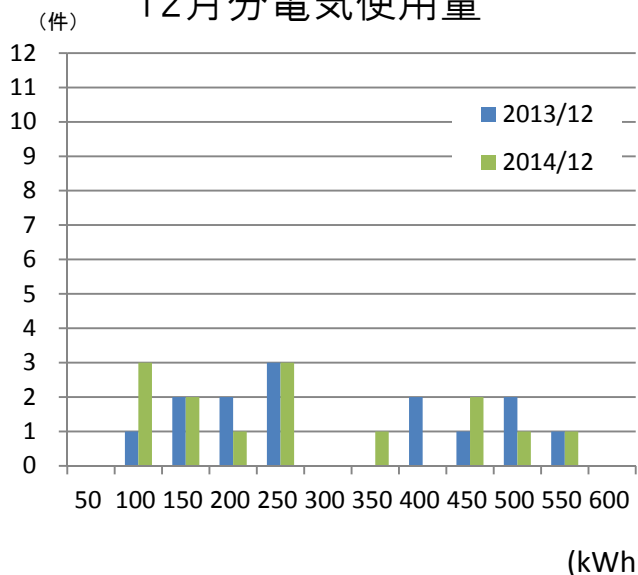
・登録があった711世帯が、同様の削減をしたとすると、168 t-CO<sub>2</sub>/年 の削減となる。これは、平均的な家庭約32世帯の年間のCO<sub>2</sub>排出量(電気、ガス、灯油、自動車等の使用による。)と同等の値である。

※温室効果ガスインベントリオフィスデータ (2012年度) との比較による。

## 8月分電気使用量

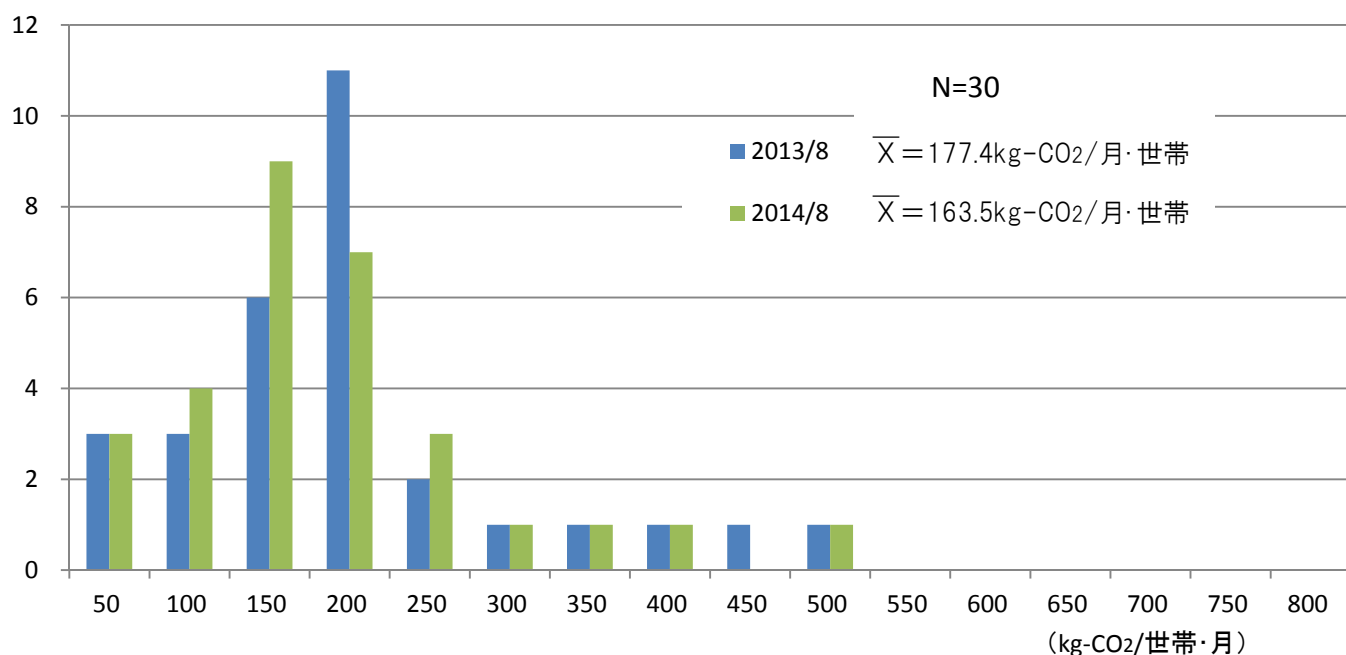


## 12月分電気使用量



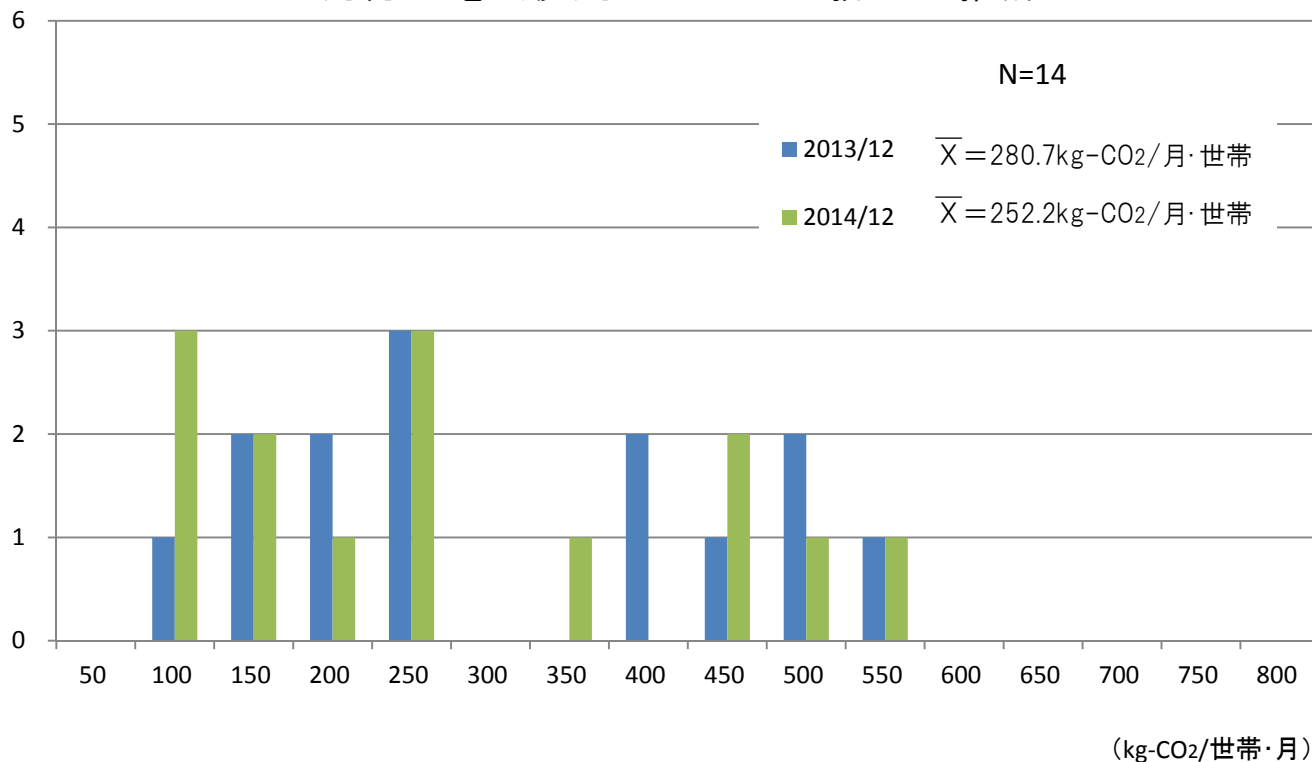
# いばらきエコチャレンジ Web 2014: 節電の効果

## 8月分の電気使用量よりのCO<sub>2</sub>排出量推計



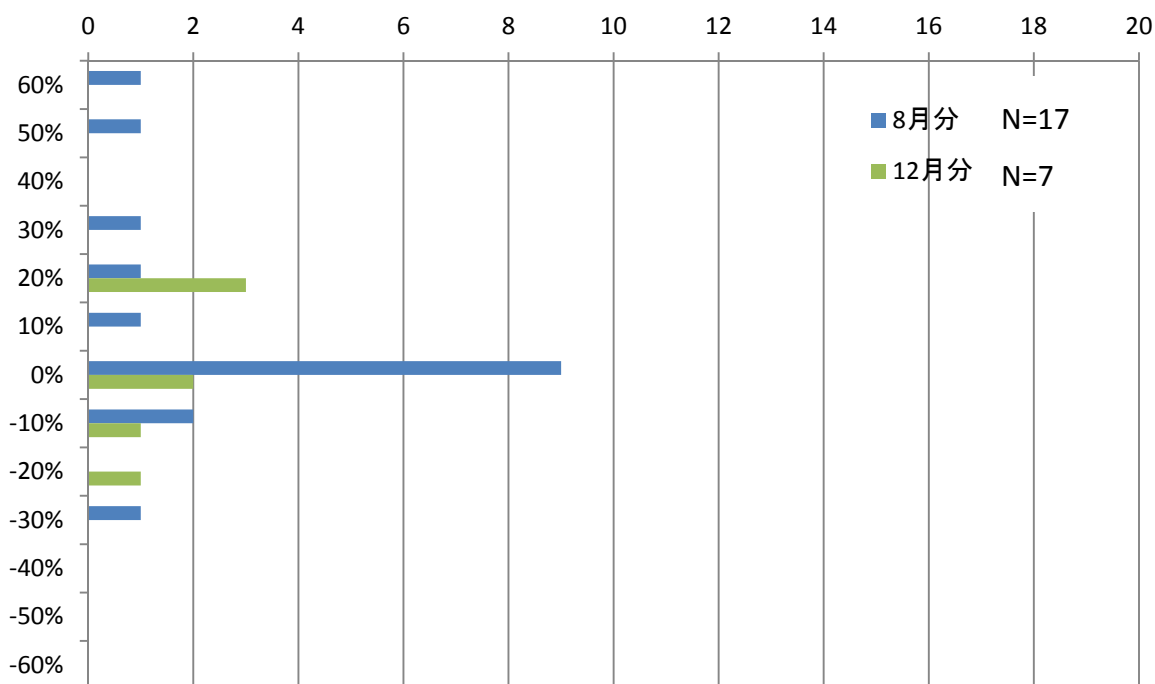
・8月分の電気使用量よりCO<sub>2</sub>排出量を推計した結果、2013年が平均で177.4kg-CO<sub>2</sub>/月・世帯、2014年が平均で163.5kg-CO<sub>2</sub>/月・世帯となり、報告があった世帯全体として13.9kg-CO<sub>2</sub>/月・世帯削減されている結果となった。

## 12月分の電気使用量よりのCO<sub>2</sub>排出量推計



・12月分の電気使用量よりCO<sub>2</sub>排出量を推計した結果、2013年が平均で280.7 kg-CO<sub>2</sub>/月・世帯、2014年が平均で252.2 kg-CO<sub>2</sub>/月・世帯となり、報告があった世帯全体として28.5 kg-CO<sub>2</sub>/月・世帯削減されている結果となった。

## 水道使用量:削減率



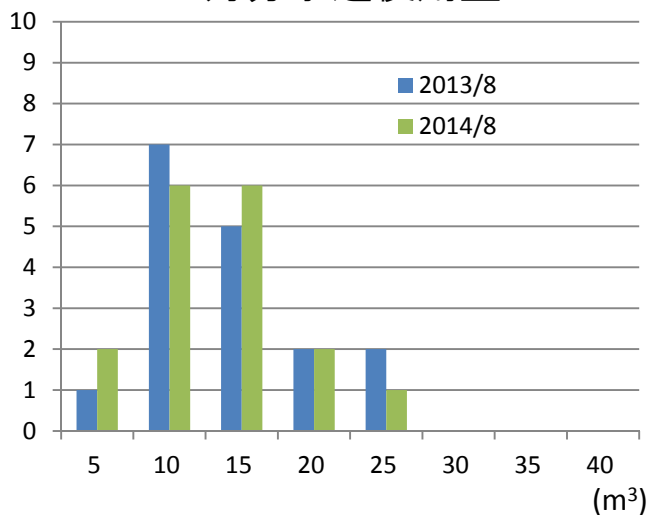
### 節水でのCO<sub>2</sub>削減量;まとめ

水道	8月分	12月分	通年(年換算)
2013年	19.4 kg-CO <sub>2</sub> /月・世帯	21.3 kg-CO <sub>2</sub> /月・世帯	244.2 kg-CO <sub>2</sub> /年・世帯
2014年	18.6 kg-CO <sub>2</sub> /月・世帯	21.3 kg-CO <sub>2</sub> /月・世帯	239.2 kg-CO <sub>2</sub> /年・世帯
平均削減率	4.4%	0.0%	削減量: 4.9 kg-CO <sub>2</sub> /年・世帯
報告数	17世帯	7世帯	—

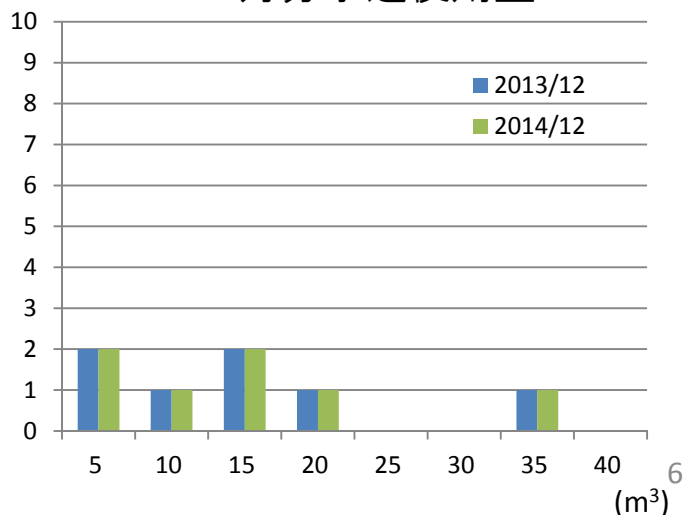
・ 8月と12月の2ヶ月間の水道使用量の結果から、世帯当たりの年間でのCO<sub>2</sub>削減量は、4.9 kg-CO<sub>2</sub>/年・世帯と推計される。

・ 登録があった711世帯が、同様の削減をしたとすると、3.5 t-CO<sub>2</sub>/年 の削減となる。

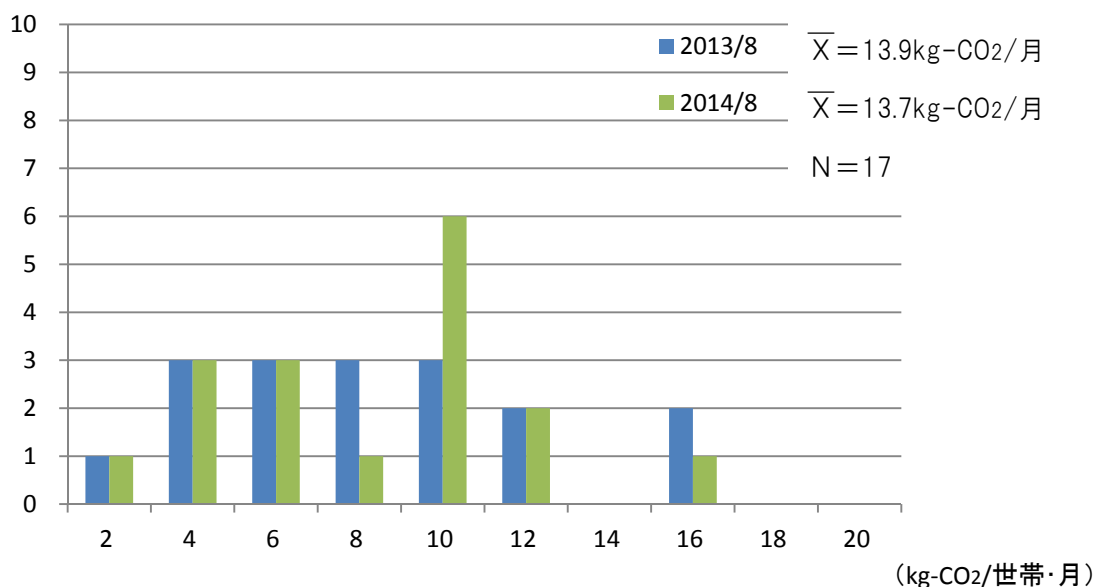
### 8月分水道使用量



### 12月分水道使用量

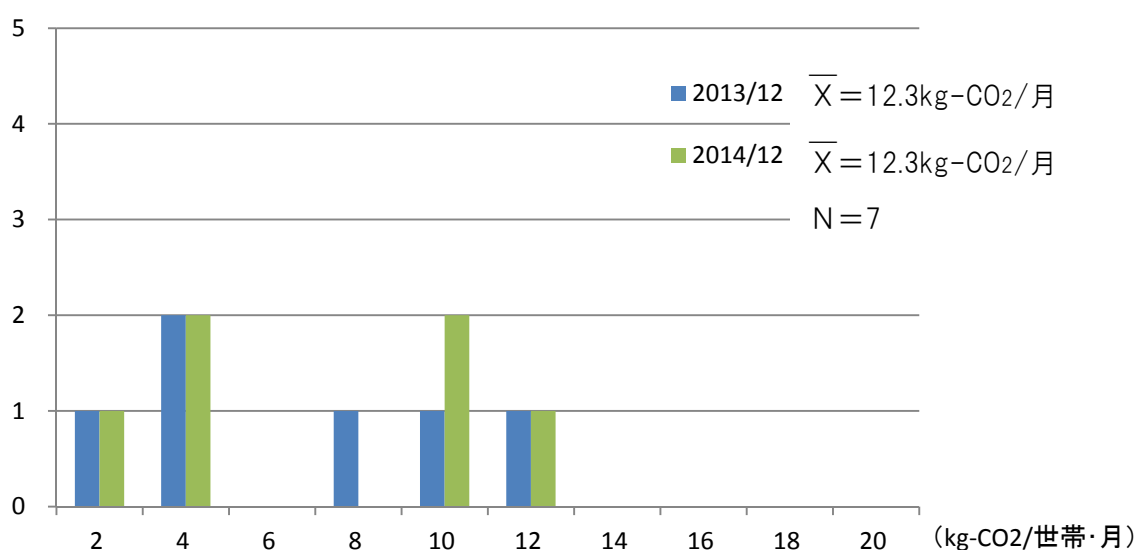


## 8月分 水道よりのCO<sub>2</sub>排出量(世帯当たり)



・8月分の水道使用量について、2014年8月分のCO<sub>2</sub>排出量は平均で18.6kg-CO<sub>2</sub>/月と推計され、対前年で0.8kg-CO<sub>2</sub>/月と若干の減少となっている。

## 12月分 水道よりのCO<sub>2</sub>排出量(世帯当たり)



・12月分の水道使用量について、2014年12月分のCO<sub>2</sub>排出量は平均で12.3kg-CO<sub>2</sub>/月と推計され、前年同月とほぼ同じであった。

・8月分と12月分とも、季節的な変動はあるものの、削減という観点からはあまり変化はみられない。

※インベントリオフィスデータから見積られる水道起因のCO<sub>2</sub>排出量の全国平均119 kg-CO<sub>2</sub>/年・世帯と比較すると、2014年の平均排出量239 kg-CO<sub>2</sub>/年・世帯は、約200%程度と大きな値である。(CO<sub>2</sub>排出係数を環境省(H18)の値0.36 kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup>により算出した場合は、全国平均より約25%大きい値である。)

注1) 水道のCO<sub>2</sub>排出係数: 0.58kg-CO<sub>2</sub>/m<sup>3</sup> (茨城県環境政策課ホームページCO<sub>2</sub>チェックより)

注2) CO<sub>2</sub>排出量(水道)1.0t-CO<sub>2</sub>/年以上の一部世帯は、集計の対象外とした。